

検査室

【臨床検査とは】

医師が病気の診断・治療していくためには、患者さんの身体から発する様々なサインを確認、分析し病気の原因、追求を行うことが臨床検査の重要な役目です。

病気の診断や治療方針、治療経過の確認あるいは重症度の判定回復の度合いなどにも利用されています。

【業務内容】

臨床検査室では、検体検査業務と生理検査業務を行っています。

【検体検査】

患者さんから得られた検査材料について行う検査です。

生化学検査、血液検査、免疫血清、輸血、細菌、病理、一般検査（尿・便）を中心に分析を行っています。

最近では遺伝子検査も積極的に導入しました。

【生理機能検査】

直接患者と接して行う検査が中心になります。

- ・心電図、超音波検査、肺機能検査、脳波検査、筋電図検査
体組成検査、その他、動脈硬化に関わるものなど、身体の機能を調べる様々な検査を行っています。

